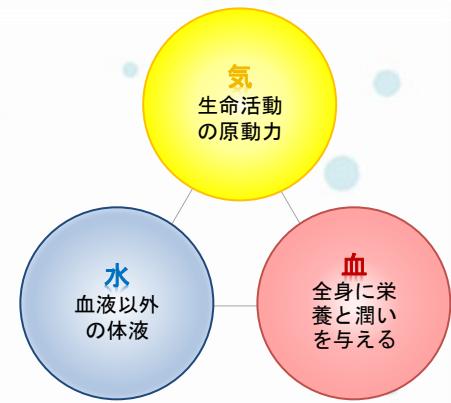


# あなたの漢方的体質は？～気・血・水のバランスをチェックしよう！～

「病気というほどではないけれど、なんとなく調子が良くない」「健康診断や検査では異常はないけれど、自覚症状がある」

例えば・・・手足が冷える・胃腸の調子が悪い・食欲がない・疲れがとれない・朝起きられない・・・

その状態、「未病」かもしれません。東洋医学では、身体は「氣・血・水」の三つの成分で構成されていて、このバランスが崩れると病気になると考えます。下記のチェックリストでバランスチェックをしてみましょう。チェック数が多いところが、あなたの体質に近いと言えます。養生して病気になりにくい身体を作りましょう。



ききよ <b>気虚</b> (気が足りない)	きたい <b>気滞</b> (気が滞っている)	けつきよ <b>血虚</b> (血が足りない)	おけつ <b>瘀血</b> (血が滞っている)	いんきよ <b>陰虚</b> (余分な熱がこもりやすい)	すいたい <b>水滯</b> (水が滞っている)
□疲れやすい	□ストレスが多い・感じやすい	□皮膚がカサカサする	□顔色がくすみ、暗い	□のぼせやすく手足がほてる	□身体が重くだるい
□風邪をひきやすい	□イライラや落ち込みやすい	□爪の色が薄くもろい	□目の下にクマができやすい	□肌や髪が乾燥している	□下半身がむくみやすい
□手足が冷える・寒がり	□気分がふさがり、憂鬱	□夢をよく見る・熟睡できない	□冷房の冷えに弱い	□目が乾く(ドライアイ)	□胃がポチャポチャする
□食が細く、消化が悪い	□喉や胸につかえた感じがある	□不安感がある	□お腹や下半身が冷える	□喉が渴きやすい	□便がやわらかく、下痢しやすい
□朝なかなか起きられない	□お腹がはったような感じ	□めまいやたちくらみがある	□肩こりや頭痛がある	□冷たい飲み物を好む	□車酔いしやすい
□なんとなくだるく元気がない	□頭痛や肩こりがある	□目が乾いて疲れやすい	□アザができやすい	□便がコロコロして固い	□めまいや吐き気がある
□ため息をよくつく	□月経前に不快な気分になる	□疲れがとれない	□月経痛がひどい	□寝汗をよくかく	□雨の日に具合が悪い
□月経の周期が短い	□月経不順	□経血量が少なく周期が遅れる	□経血量が多く血の塊が出る	□尿量が少ない	□月経前にむくみがひどい
□ <b>&lt;チェック数 個&gt;</b>	□ <b>&lt;チェック数 個&gt;</b>	□ <b>&lt;チェック数 個&gt;</b>	□ <b>&lt;チェック数 個&gt;</b>	□ <b>&lt;チェック数 個&gt;</b>	□ <b>&lt;チェック数 個&gt;</b>
そんなあなたに…	そんなあなたに…	そんなあなたに…	そんなあなたに…	そんなあなたに…	そんなあなたに…
<b>温巡茶、気巡茶</b>	<b>気巡茶、美巡茶、爽巡茶</b>	<b>温巡茶、八宝巡茶</b>	<b>美巡茶、気巡茶、温巡茶</b>	<b>爽巡茶、八宝巡茶</b>	<b>歸いゆさぶる茶</b>
<b>&lt;養生のアドバイス&gt;</b>	<b>&lt;養生のアドバイス&gt;</b>	<b>&lt;養生のアドバイス&gt;</b>	<b>&lt;養生のアドバイス&gt;</b>	<b>&lt;養生のアドバイス&gt;</b>	<b>&lt;養生のアドバイス&gt;</b>
消化がよく体を温める食材で内臓の機能を高めましょう。	香りのよい食材や酸味を多めに摂ると◎。柑橘類や香味野菜、ハーブがおすすめ。汗をかくくらいの運動で気分転換をし、柑橘系アロマでリラックスするのもよいでしょう。	肉や魚を摂る事が大切！黒や赤など色の濃い食材を取り入れてみましょう。ナツツ等の種や実もおすすめ。目や脳を使いすぎると「血」を消耗するので、夜更かしは禁物です。	香味・辛味野菜、柑橘類などがおすすめ。甘いものや冷たい物は控えめに。血行をよくするために適度な運動をするとよいでしょう。下半身を温め、心身ともにリラックスして過ごしましょう。	熱を冷まし水分を補います。潤維持のため果物や野菜、ナッツ、乳製品を取ると◎。脂っこい物や辛い物、お酒は余分な熱の源になるので控えめに。夜更かしを続けていると「血・水」を消耗します。23時迄には寝るように。	水分の過剰摂取、冷えに注意。豆類・海藻・体を温める野菜(玉葱、生姜など)がおすすめ。利尿作用のあるお茶(ハトムギ、とうもろこしのヒゲ、黒豆等)も。運動や半身浴などで発汗を高め水分代謝をよくするとよいでしょう。